

校長室だより

第2号

平成29年4月19日

MOTTAINAI (もったいない)



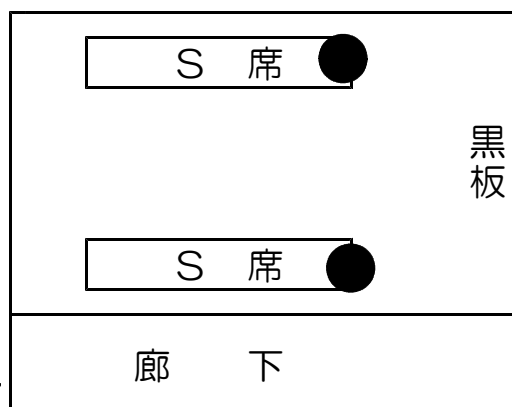
“サイレント (silent) 授業参観”のご案内 是非、S席で観てあげてください！

低学年4月20日(木)、高学年4月21日(金)と、今年度初めての授業参観があります。子どもたちも、新年度、新しい学年・クラスで、学習に仲間づくりに励んでいます。そこで、是非、子どもの側で、子どもたちのがんばりを観てあげてください。

参観中は、携帯・スマホの電源をマナーモードかオフにいただき、是非、教室に入っ、子どもたちの学習の様子を見てあげてください。

そして、保護者のおしゃべりが聞こえない“サイレント (silent) 授業参観”をお願いします。そして、ご家庭の食卓で、その日の参観や学校での様子を話題にしてあげてください。

特に、右図の児童の横の位置は、先生の発問や説明による、子どもの表情の変化もよくわかる授業参観の“S席”です。私は授業を観る時、●の位置から観ています。今年度初めての参観で、参観者も多いと思いますので、是非“S席”から詰めていただくようお願いいたします。



どこの菜の花畑でしょうか？

下の写真、菜の花が群生している写真です。いったいどこの場所だと思いますか？

実は、布忍の宮橋から高木橋にかけての写真です。写真をとっていると、ある方が立ち止まられたので、「きれいですね！」と言うと、「毎年、咲いているよ」とのこと。ピンセットの写真は、理科の「花のつくり」の勉強。西除川から職員が調達しました。散歩にいかがですか？



「今日の風は何色？」

先日、新聞記事に世界的ピアニスト辻井伸行さんを育てた母、辻井いつ子さんの記事があった。

誕生から2、3日たっても目をあけず、授乳中も、まるで眠っているかのような伸行さんに、「授乳の度にかわいさが募る。あとは目を開いた顔が見たい。あ

したかあさってには起きてね」とは、出産の喜びがあふれる日記。産科を退院し、すでに異常に気づいていた医師の夫が、重い口を開いた。「目に障害がある」と。「私のような人間に育てられるのか」と、思い悩んでいた時に、福沢美和さんのエッセー『フロックスは私の目』に出会う。盲導犬と積極的に出かけ、人生を楽しむ様子を描いた本だった。早々に福沢さんとコンタクトをとったそうです。福沢さんからは「桜を見られないからと出かけなければ、お花見を知らずに終わる。…香りでも楽しめる…」と教えられたそうです。

いつ子さんの母の影響もあったそうです。「物事は悪くとったらきりが無い。それが母の口癖で、人の悪口も言いません。だから私も前向きでいられたのでしょ」と。



物に色があることも教えたそう。道でタンポポに触れて「卵焼きと同じ黄色よ」と教える。そうすると、「他にどんな黄色があるの？」と興味を持つ。そして、3歳の頃、ほおにそよ風を感じた伸行さんが、「今日の風は何色？」と尋ねたそう。いい季節になりました。西除川の遊歩道を歩いて、「風の色」感じるのもいいですね。

野菜やタンパク質を摂りましょう！

新学期、給食にまつわる話題が、新聞やテレビで紹介されることも多い。

経済学者で、子どもの貧困問題に詳しい阿部彩さんが、学校給食の果たす役割の大きさについて言及していた。家庭の食事では、野菜（ビタミン類）やタンパク質が不足し、炭水化物中心の食事になることに警鐘を鳴らしていた。

私自身も、夜職場に残ると、つい甘い物に、そして、帰っての晩酌にも、炭水化物や脂物に目がない。(^ _ ^)

以前、給食センターの方が、「酢の物・魚は、残菜を考えると出しにくいのですが、慣れて食べてもらわないと、ずっと嫌いなままになるので…敢えて献立に入れている」との話も聞いた。

月曜日から1年生の給食も始まりました。HPにも、給食の話題をできる限り載せていきます。食について、一緒に考えていきましょう。



子どもから元気をもらおう！

月曜日から、ボランティアの方の朝読書の読み聞かせが始まりました。年度初めでもあり、校長室で少しお話をしていた。

私は、同世代やさらに人生の先輩には、年齢や病気の話をしてしまう。ちょうど、そのような話になった時、ボランティアの方が、次のようなことを言われた。「こうやって、子どもに読み聞かせをしていて、子どもが喜んでくれると、子どもから元気をもらえます！」と。思わず納得。

3月末から、長男家族と同居が始まり、2歳の孫も来た。

学校でも、我が家でも、一日中元気をもらえる生活になった。
(!*)

